

「二洲先生」は 私たちの  
まちの「たからもの」



尾藤二洲の

生き方や

成し遂げた事、

残した言葉…

ふるさとに こんなすばらしい先輩が

いたことを未来に伝えて、まちの

「たからもの」を残し、守ろう。

「たからもの」、ほかに何がある？

# 二洲先生 と ユネスコ

「尾藤二洲ものがたり」を  
読んだみなさんへ

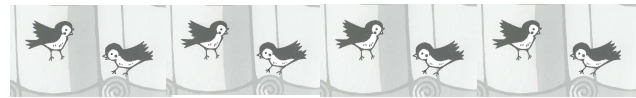
あなたが未来に残したい「たからもの」

たくさん書けたかな？

文化財という「たからもの」もあるよ  
たとえば…

- ・真鍋家住宅 (国指定 重要文化財)
- ・宇摩向山古墳 (国指定 史跡)
- ・下柏の大柏 (ハクノキ) (国指定 天然記念物)
- ・鐘踊り (県指定 無形民俗文化財)

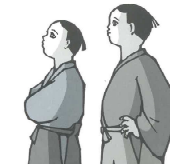
ほかにもいっぱい。調べてみよう。



ユネスコは、

文化財などの地域の「たからもの」を守る活動  
に取り組んでいます。

日本ユネスコ協会連盟  
日本文化を未来に伝える  
「未来遺産活動」  
日本の豊かな自然を守り、文化を残すために  
活動する国内の団体を選び応援します。  
100年後の未来に、わたしたちの街の  
「たからもの」を残して伝えましょう。  
100年後の四国中央市で、尾藤二洲先生  
は、どのように学ばれているのでしょうか？「二洲  
十戒」はどのように生かされているのでしょうか？



## 世界遺産活動紹介

地球のたからを、あしたへとどける

現在、世界に 1000 ヶ所以上の世界遺産  
が登録されています。人類の歴史や文  
化、自然などについて顕著にすばらしく、  
残すにふさわしい事例や場所を「たから  
もの」として保存します。

【例】日本には

屋久島、知床、姫路城、原爆ドーム  
ほか

## 世界寺子屋運動紹介

発展途上国では、食料や医療のほか教育も  
不足しています。貧困や差別のため、学校  
へ通えない子どもや通えなかった大人が文  
字の読み書きや計算を学ぶ場が「寺子屋」  
です。  
日本ユネスコ協会連盟では、カンボジア、ア  
フガニスタン、ネパールなどで寺子屋運動を  
実施。

四国中央ユネスコ協会も、設立10周年事業として、  
ネパール・ルンビニ州に寺子屋を建設しました。

～ユネスコの「かきそんじはがき」収集～

11 枚あれば一人が1か月学校へ通えます。  
捨てないで、ユネスコへ寄付してください。

## ユネスコとは・・・

国連の「教育」「科学」「文化」の  
専門機関で、人々の交流を通じた国際  
平和、国際福祉の促進を目的に活動。



## 日本ユネスコ協会連盟とは・・・

日本国内 270 の各協会の民間ユネスコ活動  
をサポートし、非政府組織 (NGO) として

「世界寺子屋運動」「世界遺産・地域遺産

活動」などを実施。

ユネスコ  
を知る



## 二洲先生座右十戒(現代語訳)

何かをする時にはそのことに集中しなさい  
がここにならないで人のいいところを見習いなさい  
動作はひかえめにしてえらそうにしないこと  
言葉はかんたんにしてしゃべりすぎないこと  
何かをする前にまずその善悪を考えなさい  
物に接する時は正しい方法を選びなさい  
すべての事において機会は逃さないようにしなさい  
たったひとつであつてもきまりは破らないこと  
みんなという時は人の意見にながされなさいこと  
ひとりである時もつつしみをわすれないこと

## 四国中央ユネスコ協会

〒799-0404 愛媛県四国中央市三島宮川 4-6-4

(四国中央テレビ内)

TEL 0896-24-0130 FAX 0896-24-0166

https://www.shikokuchuo-unesco.jp

e-mail : info@shikokuchuo-unesco.jp